

H24年度 歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

(実施事業)



「ゆめ」です



「未来」です

(写真については、過去に実施した時のものです。)

税務課 歴史と文化の環境税推進係

平成25年9月更新

太宰府ブランド創造協議会事業

《決算額》【全体事業費 2,500千円】
（うち充当額 2,500千円）

太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の四団体で組織した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、九州国立博物館の開館を契機として、観光や産業の振興の観点から、新たなブランドの確立に向けた調査・研究や事業を展開します。

【H24年度事業概要】

太宰府ブランド創造協議会では“光”をテーマとして事業を展開していきます。

- ①太宰府の歴史的文化遺産等の素晴らしさ“光”を引き出します。（地域再発見）
- ②炎や灯明などの“光”を仕掛けとした事業により太宰府の新たな魅力を創出します。
- ③太宰府の魅力ある歴史や文化に関わる取り組み等の文化情報を発信（“光”を放つ）することにより、内外に広くアピールします。

今後は、市民まつりを始めとしたイベント事業と連携を図ります。

もてなし事業として「ゆかたde太宰府～古都の夏」、「太宰府あれこれ10選」を実施しました。



（観世音寺）



（九州国立博物館）



（太宰府天満宮参道）

『太宰府発見塾』推進事業

《決算額》【全体事業費 1,374千円】
（うち充当額 382千円）

市内の歴史・文化遺産、自然、産業、祭り等を通して太宰府の価値を再発見することを目的として、「太宰府発見塾」を開催します。

また、「太宰府市まるごと博物館」の様々な取り組みへの参画を推進します。

【H24年度事業概要】

- ①「太宰府発見塾」卒業生の活動支援
- ②「太宰府発見塾」第六期生の募集(150人程度)

平成23年度から、歴史的風致維持向上計画の社会資本整備総合交付金(効果促進)事業に位置付け、実施しています。

また、平成20年度から3カ年で文化庁からの委託を受け、「文化財総合的把握モデル事業」を実施しましたので、この事業に塾生及び塾生OBの参画を図ります。



(講義)



(フィールドワーク)

史跡地ライトアップ事業

《決算額》【全体事業費 1,300千円】
（うち充当額 1,300千円）

年末に、観世音寺、戒壇院の境内の文化財をライトアップし、太宰府の魅力を広くアピールします。

【H24年度事業概要】

12月30日、31日に観世音寺、戒壇院をライトアップします。

毎年年末の恒例行事として定着しており、来訪者にも喜ばれています。

他のイベント事業との連携を検討します。



(観世音寺)



(戒壇院)

史跡地保存活用整備事業

《決算額》【全体事業費 12,899千円】
（うち充当額 3,511千円）

特別史跡水城跡、特別史跡大宰府跡は、遺跡の価値だけではなく、福岡都市圏の中で大野城跡とともに貴重な緑地を形成しています。特別史跡を保存活用するための整備をすることにより、多くの人達に特別史跡に触れていただき、史跡散策はもとより、豊かな緑の中でさまざまな活動を行うことで、憩い、癒し、リフレッシュのできる場を提供するものであり、あわせて文化財保護の意識を普及するものです。

【H24年度事業概要】

- ①特別史跡水城跡環境整備
（水城跡土塁内の破損箇所修復工事、樹木伐採）



史跡地保存管理事業

《決算額》【全体事業費 29,580千円】
（うち充当額 12,312千円）

太宰府市の約15%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しまれる空間をつくります。

【H24年度事業概要】

- ①史跡地内の草刈・清掃代
- ②史跡地トイレ9箇所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、月山、政庁北、水城跡2箇所、国分寺跡、竈門神社）の管理維持管理費（清掃料、電気代、水道代、下水道代、汲取料）

毎年、約5万㎡の史跡地を公有化しています。そのため、管理を要する面積は年々増加しており、今後とも増加していくと考えます。



（史跡地の草刈）

太宰府子どもじまん認定事業

《決算額》【全体事業費 500千円】
（うち充当額 500千円）

文化や歴史遺産に囲まれ、日々生活をしている子ども達が認定に取り組み自主的に郷土を認識し知識を広め、楽しく自然や遺跡に触れることにより、太宰府の将来を担う子ども達に自分の郷土に誇りや興味を持たせることを目的とし実施します。

【H24年度事業概要】

特定非営利活動法人 歩かかね太宰府が作成した「太宰府子どもじまん認定問題集」と「太宰府子どもじまん認定解説書」を購入し、市内小学校6年生の授業で活用してもらいます。



歴史的風致維持向上計画関連事業

《決算額》【全体事業費 59,172千円】
（うち充当額 14,793千円）

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。

【H24年度事業概要】

- ①歴史の道整備事業【戒壇院、蔵司周辺通路整備及びどんかん道サイン10箇所整備
延べL=610m】
- ②歴史的風致形成ソフト事業【市民主体による四王寺山の竹林等伐採整備A=1ha】
- ③歴史的風致形成建造物保存修理事業【小鳥居小路水路、伝統建築物修理 2棟】
- ④文化遺産周辺環境整備事業【三浦の碑】

事業期間は平成22年度～31年度の10年間、国の補助金も活用しつつ実施していきます。



（蔵司通路）

臨時駐車場設置事業

《決算額》【全体事業費 4,175千円】
（うち充当額 3,975千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。

【H24年度事業概要】

正月三ヶ日に市内5ヶ所（市役所、太宰府小学校、水城小学校、学業院中学校、梅林アスレチックスポーツ公園）にパークアンドライド用駐車場を設置します。

安全でわかりやすく誘導するための表示案内板等を設置します。



（臨時駐車場）

仮設トイレ設置事業

《決算額》【全体事業費 1,090千円】
（うち充当額 1,090千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。

【H24年度事業概要】

市内6ヶ所(学業院中学校横、大宰府政庁跡、内山、太宰府天満宮第2駐車場、松川ダム、上宝満橋)に臨時トイレを設置します。



(大宰府政庁跡)

門前町美化推進事業

《決算額》【全体事業費 390千円】
（うち充当額 390千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、ごみの清掃や排出抑制の啓発を図っています。

【H24年度事業概要】

- ①太宰府天満宮門前町周辺の美化作業
- ②門前町美化推進事業の収集ゴミの運搬、焼却費

毎年、観光協会と合同で、年末年始に観光客が出すゴミを収集しています。



(美化作業風景)

幹線道路周辺美化推進事業

《決算額》【全体事業費 1,683千円】
（うち充当額 1,683千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、美化推進事業のきめ細やかな展開を図るため、環境美化ボランティア団体を育成しながら、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。

【H24年度事業概要】

幹線道路美化

5月、9月、10月、11月、1月、2月、3月（5路線）

4月、6月、7月、8月、12月（4路線）



（幹線道路美化作業）

街路樹整備事業

《決算額》【全体事業費 11,991千円】
（うち充当額 5,691千円）

来訪者が気持ち良く市内を回遊できるように街路樹の整備を行います。
また、御笠川沿いの桜並木を整備し、新たな回遊ルートの確立を目指します。

【H24年度事業概要】

- ①御笠川沿い街路樹整備（桜並木）
- ②国道3号線側道樹木管理
- ③市内街路樹整備（つつじヶ丘、水城ヶ丘、都府楼南等）



（三号線バイパス側道）

観光案内サイン整備事業

《決算額》【全体事業費 4,955千円】
【うち充当額 4,955千円】

実施計画に計上している観光案内板の計画的な整備により観光客の利便性を高め、市内回遊のための一助となることを目的に実施します。

【H24年度事業概要】

太宰府市サイン整備方針に基づき、市内に現存する観光案内板の老朽化に伴う整備、並びに4カ国語対応の新規観光案内板を整備します。



(天満宮駐車場)

自転車等の利便性向上

《決算額》【全体事業費 624千円】
（うち充当額 624千円）

レンタサイクルの借用及び返却場所が増えることにより、利便性が向上し、市内回遊の促進や滞在時間の延長につなげるとともに、CO2削減による地球温暖化防止にも寄与することを目的に実施します。

【H24年度事業概要】

西日本鉄道(株)が実施するレンタサイクル事業の運営に協力し、レンタサイクルの乗り捨てに伴う駅間における自転車の運搬業務に要する費用、及び電動自転車の管理運営費並びにレンタサイクル利用促進のためのPR等の補助を行い、滞在時間の延長及び回遊性の向上につなげます。



(サイクリングマップ)

駐車場待ち車両の抑制

《決算額》【全体事業費 2,100千円】
（うち充当額 2,100千円）

正月や観梅時期、七五三等きびしい渋滞が予想される時期に駐車場案内システムを導入、満空情報、駐車場の位置、公共交通機関への乗継等を携帯電話等で調べることができ、渋滞の緩和に結びつけます。

【H24年度事業概要】

あらかじめ登録しておいた駐車場に調査員が周回、確認のうえ、満空情報を定時入力し、サイトの更新を行います。

利用者が携帯電話から駐車場案内システムにアクセスし、駐車場の満空情報、駐車場の位置を確認することができます。

運用期間は平成24年12月31日～平成25年1月6日、その他1月中の土、日、祝日に実施します。

平成24年12月31日18時から平成25年1月1日18時まで、及び1月2日～6日、その他1月中の土、日、祝日の10時から18時の間、1時間程度の間隔で駐車場の混雑度合いを調査し、更新システムを使用して情報の更新を行います。

幹線道路沿いにライブカメラを設置し、渋滞等交通状況等をリアルタイムで閲覧できるようにしています。

交差点交通誘導警備

《決算額》【全体事業費 4,547千円】
（うち充当額 4,547千円）

正月三ヶ日の初詣客対策は以前から行っていましたが、三ヶ日以降の初詣参拝も依然として多く、特に五条、梅大路、奥苑交差点などでは、交差点内の渋滞により、車がさばけなくなるといった事態に陥り、より一層渋滞を助長させている。このことから、1月から3月までの土、日、祝日に円滑な交差点の状態を保ち、各駐車場の満空情報を広報することを主目的として業務を行います。

【H24年度事業概要】

- ①大晦日、正月三ヶ日に天満宮と協力し警備員を配置します。（4日間、24時間体制）
- ②1月～3月の土日祝日に警備員を配置し交通誘導を行います。（29日間、8時間体制）

太宰府駐車センター内に警備本部を設置し、各駐車場の駐車情報、各交差点の渋滞情報を提供するとともに、警備員を五条交差点、梅大路交差点に配置し、適宜最適な交差点へ移動し、交差点整理と、駐車場の満空情報を広報します。

【実施場所】五条、梅大路、奥苑交差点周辺一帯の交差点



（五条交差点）

花いっぱい運動推進事業

《決算額》【全体事業費 1,461千円】

（うち充当額 1,461千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。

【H24年度事業概要】

- ①菜の花、コスモスの栽培（水城跡、観世音寺周辺）
- ②蕎麦（そば）の花の栽培（蔵司西側周辺）



コスモス（水城跡）



菜の花（水城跡）



そばの花（蔵司西側）

路側帯カラー舗装

《決算額》【全体事業費 7,804千円】
（うち充当額 3,902千円）

対象地区について、路側帯をカラー舗装し、歩行者の安全の確保を目的とし実施します。

【H24年度事業概要】

太宰府小学校の通学路において、太宰府天満宮への観光客によるマイカーなどの通行が増え車両が離合する際に路側帯まで車両がはみ出すため、通学中の子どもなど歩行者が危険な状態の箇所があります。路側帯のカラー舗装を施工することで運転者の注意する意識が強くなることから路側帯部にカラー舗装を行い、歩行者の安全を確保します。



（五条どんかん道）

施設整備・改修補助金

《決算額》【全体事業費 4,570千円】
（うち充当額 4,570千円）

駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに充てる事業です。今のところ、車椅子の配置や花を飾るなど、来訪者が快適になるような案が検討されています。

【H24年度事業概要】

- ・太宰府市観光駐車場協会へ補助金交付



(交差点警備)



(アクセスマップ)

事務費

《決算額》【全体事業費 2,369千円】
（うち充当額 2,369千円）

協働のまちづくりのための財源として、
よりよいかたちとするために協議する
委員会等を支援します。

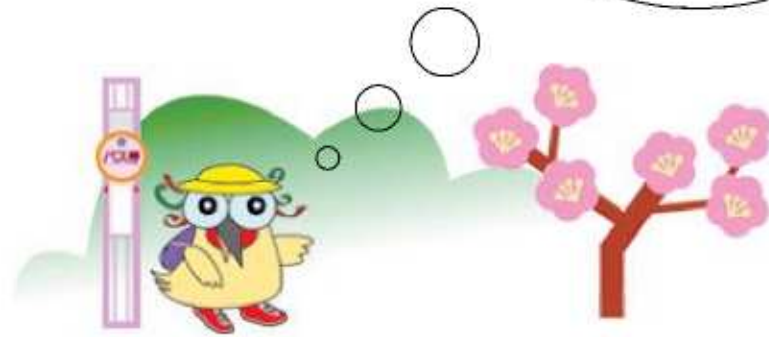
【H24年度事業概要】

- ①歴史と文化の環境税運営協議会委員
報酬・費用弁償
 - ②歴史と文化の環境税領収書の印刷
- ②については、「駐車場待ち車両の抑制」事業と連携をとりながら、正月前後の領収書に、観光駐車場の満空情報を案内するためのQRコードを表示し周知を行います。



(運営協議会)

まほろば号は、ワンコイン(100円均一)運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。
太宰府においでの際は、是非ご利用ください。



ご利用については、市のホームページをご覧ください。



コミュニティバスまほろば号

【問合せ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎092-921-2121 (内線380)